

町民のみなさんと議会をつなぐ



令和元年5月8日

発行：北海道比布町議会

編集：議会広報特別委員会

2019 ぴっぷろ議会だより



元気にあいさつ24人のいちごっ子
中央小学校入学式（4月8日）

審議結果「3月定例会」ほか	2
一般質問 ズバリ！ここが聞きたい	4
平成31年度各会計予算を可決	6
委員会の活動	11
中央小6年生「比布町活性化プロジェクト」	13

定例会・臨時会 審議結果

主な審議内容をお知らせします

第1回定例会 3月4日

定例会では、一般会計補正予算など議案24件を審議し、原案のとおり可決しました。

一般質問には、2人の議員から町の課題についての質問が出され、各議員から出された一般質問は、4〜5ページに掲載しています。

報告

◆専決した事件の報告
除雪作業車の接触事故による43万5896円の賠償報告（損害保険適用）

補正予算

- ◆【平成30年度】
- ◆一般会計（第8号）
- ◆一般会計（第9号）

平成30年度各会計補正予算（第1回定例会）

一般会計（第8号）

1億8721万円の減（総額 42億6,101万円）
■橋梁維持工事費、町営住宅建設工事費の減ほか

一般会計（第9号）

320万円の増（総額 42億6,421万円）
■ふるさと応援寄附金の増ほか

国民健康保険（第4号）

4,652万円の減（総額 5億2,578万円）
■被保険者医療給付費の減ほか

後期高齢者医療（第2号）

229万円の増（総額 6,572万円）
■広域連合納付金の増ほか

介護保険（第3号）

1,612万円の減（総額 6億1,632万円）
■介護サービス給付費の減ほか

観光事業（第4号）

680万円の減（総額 1億7,852万円）
■スキー場運営事業経費の減

簡易水道事業（第3号）

910万円の減（総額 2億1,105万円）
■施設管理経費の減ほか

公共下水道（第1号）

396万円の減（総額 7,456万円）
■施設整備経費の減ほか

平成31年度一般会計補正予算（第1回定例会）

一般会計（第1号）

0円（総額 41億3,100万円）
■職員派遣に伴う人件費の支出科目変更

基本構想の策定

◆第12次比布町まちづくり計画基本構想の策定

◆【平成31年度】
◆一般会計（第1号）
補正額と総額は右表のとおりです。【原案可決】

設置

◆上川中部こども通園センターの共同設置

「住んで良かったと思えるまちをめざして」をメインテーマに、平成31年度から35年度までの5年間のまちが進むべき方向性を示したものです。【原案可決】

これまで比布町、当麻町、愛別町及び上川町が共同で設置していた「当麻町母子通園センター」を「上川中部こども通園センター」に改め、これまで同様、児童の発達

みなさんも 比布町議会を傍聴しませんか



次回の議会定例会は6月に開会の予定です。
くわしい日程は、無線放送等でお知らせします。



支援や保育所訪問支援などを行います。**【原案可決】**

条例

◆ **びっぴいちご振興基金条例の制定**

古くからまちづくりに大きく関わっているいちごを再振興するために同基金を設置するものです。**【原案可決】**



◆ **比布町森林環境譲与税基金条例の制定**

森林の間伐や人材育成、担い手の確保、木材の利用促進などを図るため、同基金を設置するものです。**【原案可決】**

◆ **職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例**

時間外勤務命令の上限設定に係る人事院規則の改正に基づく条例改正です。**【原案可決】**

◆ **災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例**

国の法令改正に基づく条例改正

で、災害援護資金の償還方法の拡充、保証人の要件緩和、延滞利率の適正化を図るものです。**【原案可決】**

◆ **比布町交流促進施設「良佳プラザ・遊湯びっぴ」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例**

同施設の宿泊料及び貸室料の料金プランを拡大するため、条例にて上限設定を行うものです。**【原案可決】**



第1回臨時会

1月18日

◆ **平成30年度比布町一般会計補正予算（第7号）**

町立びっぴクリニクのナースコール取替工事、同院での死亡診断書過大徴収の返還金、除雪ダンプの修繕料などとして1819万円を増額するものです。**【原案可決】**

一部事務組合の議会報告

一部事務組合の各議会が開会され、すべて原案のとおり可決しました。

大雪浄化組合議会

第1回定例会

2月27日

◆ 専決した事件の承認について

◆ 平成31年度大雪浄化組合会計歳入歳出予算

愛別町外3町塵芥処理組合議会

第1回定例会

2月27日

◆ 平成30年度愛別町外3町塵芥処理組合一般会計補正予算（第2号）

◆ 平成31年度愛別町外3町塵芥処理組合一般会計予算

大雪消防組合議会

第1回定例会

3月22日

◆ 大雪消防組合職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

◆ 大雪消防組合職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

◆ 平成31年度大雪消防組合一般会計予算について

ほか



買い物する場所の誘致を

村中町長

既存の買い物環境の維持と 新たな環境整備が必要



植西 浩一 議員

□質問・植西議員

私が帰郷して10年になります。買い物場所が減少していく一方で

す。ようやく開店したスーパーも駐車場が狭く、特に冬場は駐車場所に困り町外に買い物に行く方がいるように聞いています。

また、びびたく利用者のためにも町内に買い物場所を増やすことが大切だと思いますが、お考えをお聞かせください。

■答弁・村中町長

旭川市に近いことが店舗の減少の原因と考えています。

第12次まちづくり計画においても既存の買い物環境の維持と新たな環境整備が必要だと考えています。

また、びびたくを利用して一定程度町内で買い物物が完結できる環境が必要と認識しています。それと同時に町内の買い物環境は町民が守るという意識も必要と感じていますのでご協力をお願いします。

□質問・植西議員

後継者不足が閉店した一つの原因と捉えられているようですが、売上で設備更新をまかなうに至らなかったことも原因ではないのでしょうか。このような細かな分析

を商工会と共有していたのでしょうか。

■答弁・村中町長

個々の経営の範囲に町として具体的に指導することは無いと思います。しかしながら、町民の買い物ニーズについては商工会と連携を取りながらこれからも進めていこうと思います。

□質問・植西議員

これから先十年を見たとき、後継者のいないお店は続かないように思います。

町ではどのようなようになっていくのか予測していますか。

■答弁・村中町長

後継者がいないお店は、一定程度年数が経過すれば、閉店することになると思います。

現在、家族以外の第三者継承について研究しているところです。



しかし、これも町民の協力があったこそだと考えています。

□質問・植西議員

お店のために駐車場を整備するのではなく、町民の買い物環境を整備する目的で駐車場を整備することについてはどうお考えですか。

■答弁・村中町長

十字街の駐車場も利用者のために整備したと理解しています。

□質問・植西議員

町内唯一のスーパーの駐車場が狭いことに関して不便であるとの町民の声を聞いていますが、ニーズ調査をすることは考えていますか。

■答弁・村中町長

店舗側との協議は行っており、買い物環境に限ったニーズ調査の予定はありません。



ごみステーションの管理強化を

村中町長

設置場所の見直しや増設など 改善に努めたい



ごみ回収事業の円滑化と
ごみステーションの管理強化を

□質問・遠藤議員

一日一人当たりのごみ排出量は、全国で925g（平成28年度）、旭川市は938g（同29年度）、比布町は1190gです。町内ごみステーションの管理を「若い時は何でもなかったが、年を取ってくると負担になる」との声を聞くようになりました。

ごみステーションからごみがあふれている時、カラスが袋を破ることから近所の方はごみを集めて清掃したり、冬は除雪をしたりしています。委託業者と協議し、改善が可能なか伺います。

■答弁・村中町長

現在、市街地区に81基、農家地区に32基、合計113基のごみステーションを設置しており、冬期間、基本的には利用される地域の皆様のご協力をお願いするところです。収集委託業者とも協議をしながら除雪をしています。難しい状況があればお知らせください。連休の後など、ごみがいつぱいになっていた場合は、ごみステーションの脇へ置くことに問題ありません。

ごみステーション外にごみを置

いた場合、収集車が回収するまでの間に鳥獣被害があるようであれば、行政区長や周辺地域の皆様の声もお聞きしながら、設置場所の見直しや増設など改善に努めたいと思います。

除雪の問題も含め、収集委託業者と密に連携を図りながら、適正な管理に努めてごみ収集環境の円滑化に努力していきます。

今後は、行政の目や手が行き届かない様々な場面において、近隣同士での支え合いが必要な時代であることもご理解願えればと思います。

リサイクルステーションの 設置で資源回収増を

□質問・遠藤議員

「分ければ資源、混ぜればごみ。資源ごみに出せばエコ」になります。資源にできるものを可燃ごみとして出している量が多いと思います。

減量と資源回収のリサイクル率を強力に上げていく対策を伺います。

■答弁・村中町長

家庭ごみを含む廃棄物収集処理は、愛別町外3町塵芥処理組合「富沢衛生センター」に構成町として

加入し処理を行っています。近年はやや増加傾向にあります。

新たなリサイクルステーションの設置は、場所や管理等の問題もあり、具体的な検討はしていません。衛生センター内に構成4町分の資源ごみを集約する「リサイクルセンター」が整備されており、専門に分別作業に対応していますので、現状でご理解ください。

□質問・遠藤議員

町内5か所位にリサイクルステーションを設置してはどうか。

常設のリサイクルステーションを置くことよって資源回収が進んでいくのではないかと考えています。発生の抑制は一日における一人あたりのごみの減量と、リサイクル率を上げることが目標として課されています。

■答弁・村中町長

事務レベルでも協議を進めながら、地球環境に直結するテーマであり町としてごみの減量化と資源ごみ回収の向上を目指し、広報紙などを通し環境問題とともに町民の皆様に対し啓発を行っていきたいと考えます。

遠藤 ハル子 議員

一般会計歳入歳出予算 41億3,100万円

予算 審議

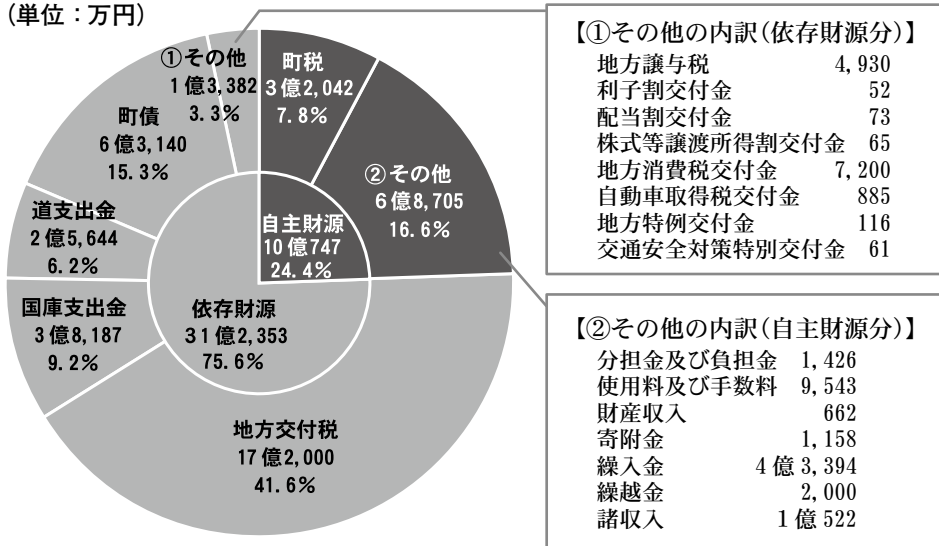
平成31年度当初予算を可決

予算総額57億8751万円

議長を除く議員8人で構成する予算特別委員会（委員長中本諭・副議長）を設置し、新年度の予算審議が活発に行われました。

【歳入】

(単位：万円)



【①その他の内訳(依存財源分)】

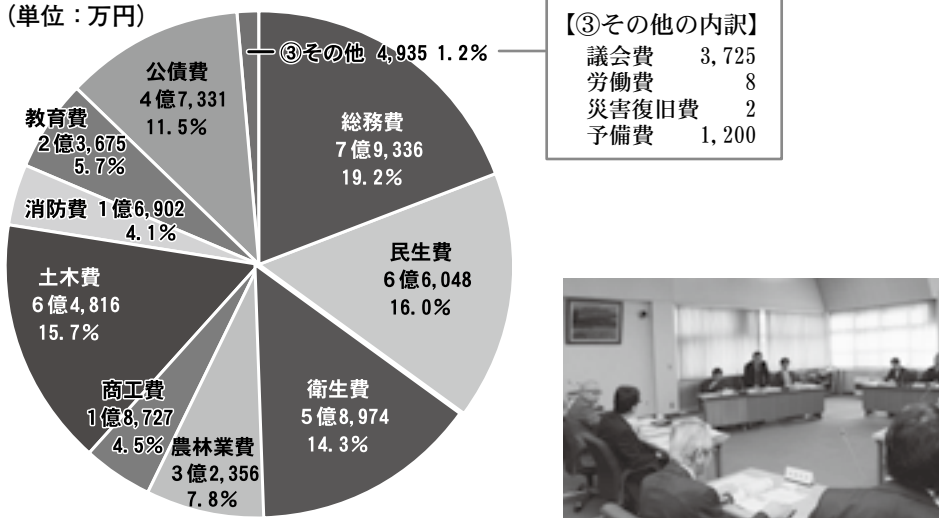
地方譲与税	4,930
利子割交付金	52
配当割交付金	73
株式等譲渡所得割交付金	65
地方消費税交付金	7,200
自動車取得税交付金	885
地方特例交付金	116
交通安全対策特別交付金	61

【②その他の内訳(自主財源分)】

分担金及び負担金	1,426
使用料及び手数料	9,543
財産収入	662
寄附金	1,158
繰入金	4億3,394
繰越金	2,000
諸収入	1億522

【歳出】

(単位：万円)



【③その他の内訳】

議会費	3,725
労働費	8
災害復旧費	2
予備費	1,200



■平成31年度会計別予算■

会計区分	本年度予算額	前年度予算額	増減
一般会計	41億3,100万円	45億3,300万円	▲8.9%
国民健康保険特別会計	5億5,628万円	5億6,849万円	▲2.2%
後期高齢者医療特別会計	6,514万円	6,326万円	3.0%
介護保険特別会計	6億864万円	6億1,230万円	▲0.6%
観光事業特別会計	1億4,332万円	1億4,555万円	▲1.5%
簡易水道事業特別会計	2億1,410万円	2億1,246万円	0.8%
公共下水道事業特別会計	6,903万円	7,852万円	▲12.1%
合計	57億8,751万円	62億1,358万円	▲6.9%



▼まちづくり計画

【遠藤委員】高齢者向け住宅の整備について記載があるが、計画の中には予算がなく、どのような経過で計画されたのか。

【村中町長】特に農家地区で高齢の方だけで住まわれている状況が増えてきています。比布町としてどのような住宅があれば高齢者が暮らし続けることができるのか場所や方法について比布町オリジナルなものを考えていきます。

【八巻委員】「子育て支援のワンストップ化」とは、どのようなことか。

【村中町長】専門的な分野もあることから、縦と横のつながりを強化しながら相談窓口の設置を検討します。

【植西委員】まちづくり計画やハザードマップなどをSNSを使って周知する計画があるのか。

【総務企画課長】町民への緊急時の速報について、新年度から新たにライン公式アカウントを活用することから、ホームページに加え少しずつ周知方法について広がっていきます。



一般会計（歳入）

▼町税関係

【八巻委員】税の公平性の観点から、滞納についてどのように対応していくのか、特に高額滞納者への対応については。

【税務住民課長】税等の未納については近年減少してきていますが、今後も町として納付の督促や預貯金等の差し押さえなどを厳格に行っていく予定です。また、個々の状況にもよりますが納税相談などを行う中で誠意を感じられない方については滞納整理機構に引き継ぐなど未納の解消に努めます。



▼使用料及び手数料関係

【植西委員】びっぶ球場や町民テニスコートに使用料についての表示がなく、テニスコートはホームページにも使用料の記述がない。利用促進のため料金を表示しては。

【生涯学習課長】現状、現地に来て

申し込みをする利用者は少ないことから、ホームページには掲載しますが、表示については検討します。

一般会計（歳出）

▽総務費関係

【山内委員】移住・定住対策について移住と定住のどちらに重点をおいていくのか。

【総務企画課長】両方行っていく予定です。これまで移住を主にしてきましたが、今後は住み続けてもらえるよう定住支援に重点を移していく必要があると考えています。

【遠藤・大熊委員】応援大使事業について、今後の計画と増やす予定は。

【総務企画課長】30年度に依頼した残りの2名について委嘱を行う予定です。増やす予定はありませんが、状況によっては検討します。

【山内委員】ふるさと応援寄付金事業について、今までのような状況



ふるさと納税返礼品のいちごアイス

にならないことも想定されるが見通しは。

【総務企画課長】ふるさと納税制度が厳しくなる可能性もありますが、逆に期待できる面もあります。今後も町のPRを前面に返礼品も考えながら努力します。

【八巻委員】町議会議員、町長選挙については現在、期日前投票も充実しており、投票時間を繰り上げる考えはないのか。

【総務企画課長】期日前投票の割合が多くなってきたはいますが、早期には難しいことから、今回の町議会議員選挙の結果を検証し、関係機関の意見も聞きながら検討します。



期日前投票の様子

【安藤委員】湖南市交流事業について、新たな交流事業の計画と湖南市側からの新たな要望はないのか。

【総務企画課長】特に新しい内容はなく、湖南市側からの要望もありませんが、小学校同士での情報交流などが行われています。

▽民生費関係

【遠藤委員】 社会福祉協議会補助金について、増額の経過と事業で赤字が続く中で新たな事業の展開や訪問介護の現状など現場と協議していくべきではないか。

【保健福祉課長】 社会福祉協議会での介護保険事業の運営について厳しい状況が続いており、福祉事業の面から新たな事業展開は難しいですが、訪問介護事業については利用者の減少やヘルパーの人員不足などの問題もあることから、引き続き協議し、改善に向け努力します。

【八巻委員】 老人センターについて、老朽化や町の財政を考えると併設する公衆浴場も含め福祉会館や遊湯びっぐなどの既存施設での対応を考えるべきでは。

【保健福祉課長】 現在ある施設については、機能を果たす限り活用していきますが、現実に老朽化も進



老人センターと公衆浴場

んでおり、機能分散ということについても検討する時期になってくると考えます。

【村中町長】 施設を全て今後維持し続けることは困難であると思っております。庁舎建設の方向性を決定する際には、各施設における利用状況の特性も見極め、意見を聞きながら施設の効率化について考えていきます。

【佐藤委員】 待機児童対策について昨年より検討されてきたが、解決の糸口が見えていない。主役である子育てをされている方の要望を優先し、小規模保育など早期に解決すべきではないか。

【保健福祉課長】 30年度は2歳児において待機児童が発生したことからあそか苑に認可外保育を設定しましたが、保護者の要望にはかたいませんでした。引き続き社会福祉法人との関係を尊重しながら解決へ向けた協議を早急に行なっていきます。

【村中町長】 待機児童が発生したことは大変重く受け止めており、31年度当初は発生しない予定ですが、今後発生する可能性もあります。現在の保育園舎の一部も築50年が経過しており、増築だけでは将来に問題が残る可能性も踏まえ、社会福祉法人と協議を行っており、全力で取り組んでいます。



認可保育所

▽衛生費関係

【遠藤・八巻委員】 火葬場建設について、常任委員会で説明を受け、協議してきたが、休憩室は多様なニーズに対応できるよう一定程度の面積と和室が必要ではないのか。

【保健福祉課長】 これまで他町の視察などの結果を参考に、本町の予算規模、人口や利用状況を考慮して設計したところです。

【佐藤委員】 火葬場建設については常任委員会で出向調査を行うなど協議をしてきたが、結果は協議内容と異なる部分が多く、どのような議論の中でこの設計となったのか。また、将来残る施設として屋根形状を含め見直すべきではないか。

【保健福祉課長】 設計期間が短期間であったことから常任委員会での提示ができない部分がありました。建設費が過度にならないよう実施設計を行い、予算計上に際して精査の結果となっています。また、屋根形状などについても設計業者

の意見も聞いて議論の結果決定しました。

【村中町長】 常任委員会での経緯が失われてしまったことはおわびします。まずは経費を抑えることが要件で、屋根形状についても維持管理費を考えて設計業者にも確認しました。休憩室については高齢者の方の意見も参考に、有効活用できるように考えて設計しました。

▽農林業費関係

【遠藤委員】 いちご振興事業について、生産者だけではなく町民がいちごを身近に感じられるような内容も考えられないか。

【産業振興課長】 今回の事業については冬いちごの実証栽培で、町民の方に関わっていただける機会もできればとは思いますが、まずは生産者の方には検証期間は栽培に注力していただく考えです。

【村中町長】 今回は実証実験となることから町民の方に関わって



建て替え予定の火葬場

ただ、これは難しいと思いますが、地元の方にいちごを身近に実感していただかなければ更なるブランド化は難しいと考えていますので大切なことだと考えています。

【植西委員】農産加工室運営事業について、現在の特産品のアップールとまちづくり計画にもある新しい特産品の開発を平行して行うべきであることから、減額するのはどうなのか。

【産業振興課長】予算の減額については実績によるもので、加工室では特産品の開発も含め利用が減少しており、新たな利用者の促進も検討課題となっています。

【安藤委員】門松カード配布事業について利用している家も少ないと思うが、デザインについては検討したいと考えます。

【産業振興課長】町としては一定程度の利用者があると判断していますが、デザインについては検討したいと考えます。



門松カード

【植西委員】遊湯びっぷについて無料券を配布しても6割程度の利用

であり、他の公共施設と比較しても公共性が低く、費用をかけ過ぎではないか。

【産業振興課長】遊湯びっぷについては観光施設としての位置づけもありますが、建設の経緯は町民の方の福利厚生的一面もあり、住民の福祉にも寄与していると考えます。

【村中町長】遊湯びっぷを含め良好な村エリア全体については、町民に利用いただくためにも整備してきた経過があり、利用がなければ継続することも難しくなります。町外の利用者もありますが、まずは町民に使っていただけるよう努めていきます。

▽商工費関係

【八巻委員】グリーンパークの管理委託料について、利用者が減少する中で予算相当の管理が必要なのか。また、早期オープンについても検討が必要なのではないか。

【産業振興課長】管理委託は3年契約となっており、パークゴルフの芝の管理は大会等があることから現状を維持したいと考えます。早期オープンについては委託先と協議します。

【植西委員】委託料を下げることで人件費が削減される可能性を考えると、採算的に維持できないと思

われるような観光施設は財政的にもやめるべきではないか。

【村中町長】グリーンパークに限らず、良好な村エリアについては今後も維持管理費や投資が必要となります。まちづくり計画にもあるように皆さんに議論をいただく機会を設けます。

【佐藤委員】行政の目的の一つとして地元企業の育成や雇用の拡大もある。削減ありきではなく、まちづくり全体として大きな視野で考える必要があるのではないか。

【村中町長】当然、地元企業の協力もあってこそそのまちづくりだと考えています。良好な村エリアについては年間約20万人の方が訪れており、本町をPRする大切な場所でもありますので安易にやめる、やめないの議論にはならないと考えています。



グリーンパークびっぷ

▽土木費関係

【植西委員】公営住宅に住んでいる方は高齢者の割合が多く、屋根の

雪下ろしは難しいことから、共用部として町がすべきではないか。

【建設課長】2階建ての南団地は町で行っていますが、基本的には入居者が管理してもらおうことでお願いでおり、福祉の除雪サービスなどを利用することもできるかと思ひます。

【佐藤委員】公営住宅の建設について、計画棟数に対し実施棟数が流動的な状況で進めようと町有地の有効活用や団地としての目的を達成できない可能性がある。今後の公住跡地の利活用を含め町全体のレイアウトを考える必要があるのでは。

【村中町長】今回建設する公営住宅については入居希望がありますが、今後の住宅ニーズも変わることも考えられ、需要がなければ建設することは難しいと考えます。住宅ニーズの把握と町民の方々の意見をいただく中で、土地の有効活用と住みやすいまちづくりを設計していきます。

▽消防費関係

【山内委員】広域連合での緊急体制の連携やドクターヘリの要請など、どのように対応しているのか。

【消防署長】救急車の出動が重なってしまった場合は、近隣の救急車により相互対応しています。ド

クターへりは、通報の時点で必要と判断すればキャンセルもやむを得ないものとして呼ぶこともありませう。

【佐藤委員】 昨年の決算特別委員会において、消防職員の配置については十分ではないとの認識だと答えられたが、働き方改革も含め採用が必要だと思いが募集したのか。
【村中町長】 募集はしていません。消防、役場含めて職員数については適正とは思っていませんが、採用については人件費の問題もあることから、内部での配置を含め検討します。

▽教育費関係

【大熊委員】 君の夢プロジェクト推進事業の部活動支援について、一人でも多く高校でも続けてもらえるように、全国レベルの高校の大会を見学するなどできないか。

【生涯学習課長】 部活動支援については実業団の方からの技術指導として行ってきていますが、次のステップは高校であることから、見学などについては推進協議会に意見として提案します。

【安藤委員】 文化財管理事業の修繕料の内容について、郷土資料館も触って体験できるような展示方法など改善すべきでは。

【生涯学習課長】 修繕料については鈴木邸や郷土資料館の施設等の修繕で特に決まっています。展示物を新たにすることは難しいですが、可能な範囲で検討します。

【八巻委員】 青少年会館が老朽化している。放課後児童クラブや少年団で使用しているが、狭く、今後の修繕の必要性や安全面でも不安がある。今後のニーズも考えるところ。中学校での利用を含め改善を検討すべきではないか。

【生涯学習課長】 小・中学校については部活動があり、空き教室もないことから利用は難しい状況です。放課後児童クラブについては引き続き多くの児童の利用が予想され、旧中学校の活用も含め検討します。
【北川教育長】 家庭に代わり安心して過ごせる、また、保護者にも安心してもらえるところとして町と協議をしながら進めます。

【村中町長】 公民館教室や少年団に通う児童にとつては現在の児童ク

ラブの場所が便利な面もあることから難しい問題だと認識しています。課題はありますが、その課題を解決していく方向で進めたいと思います。

介護保険特別会計（歳入・歳出）

【遠藤委員】 地域支援事業「三平サロン」について、今後、サロンサポーターの負担が増えると思うが、サポーターを増やすためにも有償ボランティアを含め一定の評価がされるような仕組みを社会福祉協議会に働きかける必要があるのではないか。

【保健福祉課長】 活動が多くなると同時にサポーターの拡大が課題となっており、有償ボランティアの必要性についても理解しています。財源などの課題もあることから社会福祉協議会やサポーターとも協議していきます。



放課後児童クラブ



三平サロン

簡易水道事業特別会計（歳入・歳出）

【佐藤委員】 個人が水道を布設する際、水道管の位置による工事費の負担格差を解消するために、町が工事の一部を負担しているものを廃止することだが、移住・定住対策、まちづくりとして必要ではないか。

【建設課長】 当初、上水道の早期普及を目的に始めたもので、特別会計からの目的は終わったと考えています。

【村中町長】 全てを無料にすることが定住対策に結びつくのではなく、一定程度の負担も必要と考えています。31年度については必要性について研究することとします。

総括質疑

【佐藤委員】 第12次まちづくり計画に基づき、今後5年間努力が必要となる。解決が必要な課題についても早急なもの、または時間のあがるもの、有効なまちづくりができるよう全員で進めてほしい。
【村中町長】 課題の優先度、緊急度が時代と共に変化する中、皆さんと協議する中で予算についても迅速、柔軟な対応が必要となると考えます。全力でまちづくりを推進します。

委員会の activities

活動

総務常任委員会

2月18～19日開催

【税務住民課】

《報告事項》

- 平成30年度町税等の収納状況（1月末現在）について
- 上川広域滞納整理機構の収納状況について

《協議事項》

- 平成30年度補正予算（案）について
- 平成31年度予算（案）について
- 平成31年度税制改正大綱の概要について

【保健福祉課】

《協議事項》

- 平成31年第1回議会定例会提出議案について
- 上川中部子ども通園センター共同設置規約について
- 平成30年度補正予算（案）について

- 平成31年度予算案概要について
- 新火葬場設計概要について

【生涯学習課】

《協議事項》

- 平成30年度補正予算（案）について
- 平成31年度予算（案）について

《報告事項》

- 平成31年度児童生徒数と学級編制数（予定）について
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について
- 学校における働き方改革「ぴっぴアクション・プラン」並びに部活動の在り方に関する方針について
- 旧蘭留小学校校舎等賃貸について
- 平成30年度「君の夢プロジェクト」推進事業について



実監督の指導によるジュニア選手による「君の夢プロジェクト」

【総務企画課】

《報告事項》

- 第1回議会定例会提出議案について
- 地方財政対策について
- 平成31年度各会計当初予算（案）

について

- 第12次比布町まちづくり計画の策定について

新年度予算執行と同時に今後5か年のまちづくり計画が策定されました。

○委員会からの意見

計画の中には緊急を要する事案と時間的に余裕のあるものを確実に提起し、実施することを要請しました。

- JR北海道宗谷本線の現状について



40キロの恵み走る水の流れを本道「両谷系」車両

■統一地方選挙の日程について

《協議事項》

- 第1回議会定例会提出議案について
- 平成30年度補正予算（案）について
- 条例等制定・改正（案）について

・職員の勤務時間、休暇等に関する条例に基づく条例の改正（案）について

・災害弔慰金の支給等に関する条例の改正（案）について

- 平成31年度予算概要について

総務常任委員会

3月7日開催

【生涯学習課】

《協議事項》

- 平成30年度補正予算（案）について

【総務企画課】

《協議事項》

- 平成31年度補正予算（案）について
- 平成30年度補正予算（案）について

議員全員協議会

1月18日開催

【総務企画課】

《協議事項》

- 第12次比布町まちづくり計画（素案）について
- ▽計画内容について協議しました。

議員全員協議会

2月19日開催

【総務企画課】

《報告事項》

- 第12次比布町まちづくり計画（案）について
- ▽総合振興審議会で答申された内容について説明を受けました。

未来の 比布町活性化 プロジェクト

比布町のための6つの大志



1 「高齢化社会」チーム

観光客が来ることにより、働きたいと考えている高齢者の働く場所が作れると思う。メリット、デメリットも紹介している。

2 「児童福祉」チーム

- ①町のシャッター街を屋内型遊具施設に
- ②アスレチック大会
- ③キッズゾーン
- ④クライミングできる場所：子どもの運動能力の向上と町内外からの楽しめる施設を作る。

3 「町外から人を呼ぶ」チーム

- ①アーケードの下を利用し集客施設を作る
- ②年中楽しめる施設をアピールすること：ポスター・SNS・口コミ・ブログ・テレビでPR、ヤフーやグーグル検索上位にあげる

4 「観光」チーム

- ①ぴっぷスキー場で夏にも楽しめて動かせる遊具、パラグライダー、小型タイプのグラススキーを楽しむことができるようにする
- ②大雪山がきれいに見えるフォトスポットを作り、比布町のキャラクターと写真を撮ることができるなど観光客を増やす

5 「特産品」チーム

いちごアイス、いちごチョコ、米せんべい、卵パンケーキを作り、試食してもらいながらアンケートをとった。シャッター街で料理やスイーツ店を開く。

6 「商店街活性化」チーム

シャッター街に絵を描く。子どもや一般の人が誰でも自由に書けたり、町内在住のイラストレーター・高野美奈さんをお願いしたりする。



2月28日（木）、中央小6年生20人と担任の木村先生が、総合学習として役会議場で、「比布町活性化プロジェクト」意見発表会を開きました。

「今後、高齢化が進むと予想される」、「町外から人を呼び込む必要がある」など、この問題を解決するために6つのテーマを設定し、自分たちの住む比布町を様々な角度から見つめ、比布町活性化の具体的なアイデアが出されました。

左にある6つの項目別の提案には、行政や議会で考えていることでもあります。素晴らしいことや感

心することがありましたので、一つでも実現し、活気のある町を子どもたちと一緒に作っていききたいと思いました。

遠藤 ハル子



議会のうごき

2月

- | | | | |
|--------|----------------------------------|-----|-------------------------------|
| 4日 | 上川教育研修センター組合議会定例会
(旭川市、議長) | 5日 | 平成31年度予算特別委員会 (役場、全委員) |
| 18~19日 | 総務常任委員会 (役場、委員・議長) | 7日 | 議会広報特別委員会 (役場、委員) |
| 19日 | 議員全員協議会 (役場、全議員) | | 総務常任委員会 (役場、委員・議長) |
| 22日 | 産業建設常任委員会 (役場、委員・議長) | | 議会運営委員会 (役場、委員・議長) |
| 25日 | 北海道町村議会議長会創立70周年記念式典
(札幌市、議長) | 9日 | 自衛隊新入隊員激励会 (町内、議長) |
| 26日 | 上川町村議会議長会定期総会(札幌市、議長) | 13日 | 第72回比布中学校卒業式 (中学校、各議員) |
| 27日 | 議会運営委員会 (役場、委員・議長) | 17日 | 旭川比布同郷会総会並びに交流会
(旭川市、議長) |
| | 大雪浄化組合議会定例会(愛別町、組合議員) | 19日 | 比布町社会福祉協議会評議員会総会
(福祉会館、議長) |
| | 愛別町外3町塵芥処理組合議会定例会
(愛別町、組合議員) | 20日 | 第54回中央小学校卒業式 (小学校、各議員) |
| 28日 | 中央小学校6年生との意見交換会
(役場、各議員) | 22日 | 大雪消防組合議会定例会(美瑛町、組合議員) |

3月

- | | |
|------|-----------------------|
| 2日 | 宗谷本線活性化推進協議会 (名寄市、議長) |
| 3日 | ささき隆博ふるさとの集い (旭川市、議長) |
| 4~7日 | 第1回議会定例会 (役場、全議員) |

4月

- | | |
|-----|--------------------|
| 6日 | くるみ保育園入園式 (保育園、議長) |
| 8日 | 中央小学校入学式 (小学校、各議員) |
| | 比布中学校入学式 (中学校、各議員) |
| 11日 | 議会広報特別委員会 (役場、委員) |

■ お世話になります ■



議事係長 藤原 朝美

4月1日付けの人事異動で議会事務局に着任しました。よろしくお願いします。

* 議会広報特別委員会 *

委員	長	遠	藤	ハ	子
副委員	長	安	藤	ル	子
委	員	八	巻	裕	博
		佐	藤	良	則
		中	本	康	諭

比布町は春作業真っ盛りの季節となりました。さて、元号が平成から令和に変わり、私たち広報委員も任期最後の「議会だより」となりました。伊藤町政から村中町政へとバトンタッチされ、ぴっぷスキー場のセンターハウス「スキップ」のオープン、そして「比布駅」と「比布中学校」の改築、町内移動支援「ぴびたく」の導入など、さまざまな施策がありました。

私たち広報委員は、そんな町政の動きを「身近に」「読みやすく」「分かりやすく」を心がけ、編集をしてまいりましたが、十分ではない部分が多々あったかと思えます。

4年間読んでいただいたことにお礼を申し上げ、任期最後の編集後記とさせていただきます。

(中本 諭)

* 編集後記 *